



## 安全なインターネットの利用を ～ ネット安全集会を行いました～

20日(水)にネット安全集会を行いました。由利本荘警察署生活安全課の方々をお招きし、インターネットによる生徒の犯罪被害等防止について、3つの事例を基にお話しして頂きました。

### 【事例1】 自撮りした画像の送信

やさしい言葉から始まった知らない人とのネット上のやりとりがエスカレートし、犯罪に巻き込まれてしまった事例です。知らない人への写真の提供は絶対にしないことです。キーワードは、「撮らない」「撮らせない」「送らない」です。

警察の方は、以前は「ネットで知り合った人と絶対に会わないでください」と注意喚起していたようですが、今は「ネットで知り合った人とやりとりしないでください」とお願いしているそうです。



### 【事例2】 オンラインゲームに勝ちたいための不正アクセス

他人のID、パスワードを使用し、なりすましてオンラインゲームに興じてしまった事例です。少しだけといった軽い気持ちでしたが、刑法や不正アクセス禁止法に抵触し、犯罪を犯しています。被害に遭わないため(なりすまし防止のため)のIDやパスワードの管理について(使い回さない、定期的に変更するなど)も教えて頂きました。

### 【事例3】 ネット上の悪意ある書き込み

匿名で悪口や犯行予告を書き込む児童生徒の事例です。書き込む本人は、悪いことは理解しており、ネット上は匿名だから分からないと考えているようです。ネット上の匿名性も調べれば必ず特定できるとのことでした。悪口は侮辱罪、犯行予告は威力業務妨害に問われます。実生活でダメなことは絶対やらないようにとのお話でした。

最後に2つのお願いをされ、お話を終わりました。

### 【お願い1】 ルールを守る

家のルールや学校のルールを守れないルール違反をしている人が、社会のルールを守れない(補導対象者になる)ことが多い。夏休みには命を守るための約束もあるはず。家のルールや学校のルールを守り、楽しい夏休みにしてほしい。

### 【お願い2】 困ったことは大人に相談

友達では解決できない困りごともある。家族、先生、警察など大人に相談してほしい。

ネット上での自分の行動が、他に影響を及ぼすこと、将来の自分にも影響してくることを改めて考えさせられた集会でした。岩中生には警察の方から教えて頂いた事を遵守し、楽しい夏休みを過ごしてほしいものです。